

# 平成24年 区民のつどい開催報告

平成24年6月30日（土）神奈川公会堂にて「区民のつどい」が開催されました。  
当日の様様をご紹介します。

14:00開会し、代表委員挨拶、区長挨拶、来賓・顧問紹介に続き、第1部が始まりました。第1部は「まちづくり 心がかよう 地域の輪」と題し、第16期2年間の各部会の活動報告をしました。

各部会活動報告の詳細は「活動の成果」に記載されておりますので、そちらをご覧ください。

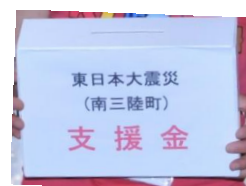


休憩をはさみ、第2部は「東日本大震災 宮城県南三陸町訪問から学ぶ ～避難所運営責任者とは、神奈川区でも起こりうる事象とは～」と題し、南三陸町訪問報告をしました。



実際に南三陸町まで足を運び、避難所運営責任者や町長への取材を通して感じたことや、遠い東北だから起きたことではなく横浜でも同様のことが十分に起こりうることを皆様に説明しました。会場は、時に笑い声がありながらも、重要な場面ではシーンと静まり返り、熱心に講師の話に耳を傾けていました。

17:00過ぎに閉会となりました。ホールの外では、ホワイエに区民協議会活動報告とともに南三陸町に関する展示をしました。また、南三陸町に贈るため支援金も募りました。総額202,492円が集まりました。責任をもって南三陸町長へお渡しいたします。ご協力ありがとうございました。



この「区民のつどい」をもちまして、区民の皆様から挙げられたテーマの下に展開してきた第16期2年間の活動が無事終了しました。2年間のご協力に感謝いたします。

● ～区民のつどいでは、ご来場の皆様に意見票を配布させていただきました。ご提出いただいた皆様に御礼申し上げます。いただいたご意見から一部を抜粋させていただきます。～ ●

## 区民のつどい意見票抜粋

- ・従来とは違った部会名で非常にわかりやすく、各部会とも非常に熱心に調査し提言を行った点、評価いたします。
- ・区民よりテーマがあがり、その部会が開かれるというのが大変けっこうと思います。
- ・プレゼンター全員すべて、真剣な報告、問題提起良かった。報告書は大切に資料として活用していきたい。
- ・今回のつどいは全体に中身が濃く、良いつどいでした。時間が短いくらいに感じました。
- ・区民協議会の存在を初めて知った。もっとアピールしてほしい。
- ・とても勉強になる内容で、不安や疑問は共通している事を実感しました。是非、我町会にもきて話をして頂ければと思います。(なまずの会に対して)
- ・何度でも行いたい防災訓練の話、とてもためになりました。地域に帰って又、皆に話します。(なまずの会に対して)
- ・自助を引き出す公助、共助を引き出す公助はとてもよい提言だと思いました。(スケットかながわに対して)
- ・助けられ上手を広めたいと思った。(スケットかながわに対して)
- ・目に見えない区境、市境に住む者には大きな問題でとても参考になった。(ボーダーの会に対して)
- ・防災マップのマーク統一した方が良い。(ボーダーの会に対して)
- ・中高生に視点をあてたのは斬新で良かった。(つながろう会に対して)
- ・中高生を地域活動に入れる視点が参考になった。(つながろう会に対して)
- ・いろいろ調べた問題点は今後重要です。整理して各防災拠点のマニュアルに反映してください。(第二部に対して)
- ・大変参考になりました。“他山の石”と甘く考えている部分もあったが、改めて自身に置き換えて考える事ができました。(第二部に対して)
- ・生々しい貴重な情報を収集されたことに感心しました。是非、行政につなげていただきたい。個人としても大変参考になりました。(第二部に対して)

この他にも貴重なご意見をたくさんいただきました。来年度の開催に向け、参考にさせていただきます。

